

会議名	第5回地域自治区予算分科会		公開
日時	令和2年9月29日(火) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一鍬田公民館 2階集会室
出席者	(委員) 松澤誠司、杉山康生、渡邊公美、小林勝則、井上こずえ、 田中純子、滝川多嘉子、細田圭介、伊藤竜助、白井千穂		
	(事務局) 自治振興課：早川副課長 自治振興事務所：松井所長、森下主事		
欠席者	(委員) 柿野秀夫	傍聴者	0名
配布資料	次第、令和3年度八名地域自治区予算検討事項、地域拠点のあり方について(案)、令和3年度八名地域自治区予算事業計画策定用参考資料、令和2年度八名地域自治区予算交通安全施設整備事業まとめ		

### 議題・議事・発言等(要点記録)

#### 1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の地域自治区予算分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

#### 2 議事

##### ・ 令和3年度地域自治区予算事業計画案の作成について

前回の地域自治区予算分科会において、地域協議会へ持ち越して検討することとした事業について、今回の分科会でまとめていくこととした。

今回の分科会で検討したのは、地域情報収集・発信事業、交通安全施設整備事業、高齢者福祉施設景観美化事業の3つ。

##### 地域情報収集・発信事業

地域自治区予算分科会からの案として、地域情報を出す、集めるための消耗品のみ計上することとなった。

##### 交通安全施設整備事業

令和2年度実施分は、担当課の現地確認により、予算範囲内でカーブミラーの設置等を実施予定。残りの案件については、地域自治区予算を活用せずとも地元要望での対応、他方法による危険箇所の解消、設置しても効果が薄いなどとして整理することとなった。来年度以降については、地域自治区予算を活用せず、担当課への地元要望にて対応していく方針となった。

なお、中宇利区から土木課へ市道南原洗出シ線の区画線の引き直しについては、地元要望として要望書を提出したところ、対応については、1級、2級市道に対して優先度が低く、数年先の対応となっていたことから、地域自治区予算を活用した事業化の提案があった。分科会として協議した結果、事業化することとなった。

##### 高齢者福祉施設景観美化事業

ブロック塀の描画についての案を分科会委員へ確認したところ、新型コロナの影響により来年度においても地域住民が集まることは困難ではないか、団体へ話を持ちかけたが調整が取れなかったとの意見が出た。

そこで、ブロック塀への対応について、協議した結果、地域自治区予算分科会の案として、描画についての検討は見送りとなり、単色又は複数色で塗り直しを行う見積もりをそれぞれ取り直し、次回協議会にて再度協議することとなった。

以下の事業提案を地域自治区予算分科会の案として決定し、次回地域協議会で最終決定することとなった。

<事業提案>

- 地域情報収集・発信事業
- 共育推進事業
- 英語講師派遣事業
- 保育所英語講師派遣事業
- 防災活動補助事業
- AED普及推進事業
- AED設置事業
- 交通安全施設整備事業
- 高齢者福祉施設景観美化事業
- 可燃ごみ集積所設置補助事業

3 その他

4 閉会